

# 羽生総合病院の新病院建設支援に 関する情報について

羽生総合病院（以下「病院」）の建て替えに関する情報について、広報は10月の9月号から連載しています。

今回は、最近の取り組みに関する状況についてお伝えします。

新病院建設支援検討委員会からの「提言書」を受けた後の取り組み

市は、病院建設の実現に向け、「提言書」の内容に沿った支援に取組んでまいりました。

病院との協議では、市長と病院長との面談をはじめ、事務レベルでの定期的な話し合いを行ってきました。

この中で、病院が要望している神戸地区は優良農地で、法規制をクリアすることが困難なことから、要望された神戸地区の周辺まで候補地を広げ、移転できそうな場所を提案しました。

提案した場所は、病院の建設計画に合わないとの理由から、決定には至りませんでした。

病院が市外への移転も検討すると表明

今年3月、病院は、羽生市に限らず、近隣市も含めて移転先を検討していくとする新聞報道がありました。

新聞では、病院が市外への移転も検討した経緯として、次の点を挙げています。

経営の安定性を確保する上で、現在地での建て替えは考えていない。

病院が要望した神戸地区は、規制の厳しい市街化調整区域の農地のため、病院建設は困難である。市が提案した場所は、病院の建設計画に合わない。

加須市で病院の誘致運動を進める団体（以下「団体」）から、加須市内で病院建設の要望を受けた。

都市計画法に基づく都市計画区域のうち、市街化（宅地等の開発）を抑制すべき区域のことで、この区域では開発行為が厳しく規制されている。

「団体」が誘致を進めた場所

「団体」が誘致を進めていた加須市花崎地区は、市街化調整区域の農地で、病院を建設するには、羽生市の市街化調整区域の農地と同様、農地法や都市計画法の規制を受ける場所とのことです。

加須市長選挙

今年6月に実施された加須市長選挙では、加須市への病院誘致を公約に掲げる候補者が出馬し、病院はその候補者を支持しました。

そして、病院からの申し出もあり、同選挙が終了するまでの間、病院との協議を一時中断しました。

病院存続に向けての

「嘆願書」および「陳情書」

本年5月末、病院の市内存続を求めて署名運動を進めていた「羽生病院を羽生に存続させよう住民

の会」（以下「住民の会」）から、25537名の署名を添えた「嘆願書」が市長に届けられ、併せて「陳情書」が市議会議長あてに提出されました。

「嘆願書」は、病院を市内に存続させるための施策の実行を求めるもので、市長は受け取った際に、署名された方々の意思を重く受け止め、市内での建て替え実現に向け、全力で取り組むと述べました。

なお、この署名簿は市民の意向として、住民の会から病院にも届けられています。

市議会からの「意見書」

前記の「陳情書」は、市議会において審議され、本年6月末「羽生総合病院存続に向けての意見書」が、市議会から市長に提出されました。

「意見書」の主な内容は次のとおりです。

移転問題をはじめとした諸問題に対し、広域性、公益性を考慮し、その課題解決に当たること。

移転問題については、近隣市町との協議をはじめ、県議会議員、県知事、国会議員等にも協力し、協議を仰ぎ、早期解決に努めること。

市内移転が可能になるよう、最善かつ最良の方法により、最大限の努力を図ること。

移転協議の進捗状況を公表し、市民の健康不安の解消と市民、市議会、市の相互協力関係の強化に努めること。

加須市長選挙後の状況

6月14日の加須市長選挙の後、病院とは事務レベルで定期的な話し合いを再開しました。

この中で、市と病院の双方が市内での建て替えに向け話し合いを進め、一刻も早く移転場所を決めて行くことになりました。

また、病院が農地転用や開発の許可を得られるよう、県関係部局に対し、引き続き開発手法などについて相談をしている状況です。

意見交換の実施

各地区で開催された市政懇談会をはじめ各方面の代表の方々と、市長が意見交換を行っています。

市政懇談会（市内9地区の会場で開催）で、病院移転問題についての質問に、現在までの状況説明（本年7月8日）。

埼玉医療生活協同組合の市内在住の理事有志と意見交換（本年10月上旬）。

「住民の会」の代表の方々と意見交換（本年10月上旬）。

自治会協議会理事（各町内会長および各区分会長）と意見交換（本年10月中旬）。

当面の支援

用地買収や病院建設は病院側に行っていたが、市は提言（10月号に掲載）された内容に沿った支援を考えています。

その支援の一つが、農地転用や開発行為の手続きが円滑に進むよう、県などの間に立ちパイプ役として調整を行うことです。

こうした支援は、今後、病院に許可が出るまで継続したいと考えています。

そのほか、提言書に沿った支援を行うには、何よりも、移転する場所を病院に決定していただき、農地転用や開発の許可を得ることが先決になります。

今後の目標

現在、市と病院は事務レベルで定期的な協議を行っています。その主な内容は、移転場所の選定です。病院が要望する場所周辺での候補地の選定作業には時間を要していますが、一日も早く市民の皆さまにご報告ができるよう、病院との調整を進めます。

また、新病院建設の際には、高度医療や医療機器の整備など、今以上の医療体制の充実が図られるよう、病院に対し要望を行っていきます。

新病院の完成が、現在地の無償貸与の期限より遅れた場合

現在の病院敷地は、平成24年11月まで、市が無償貸与する契約になっています。

今後の進展において、契約期限内に建て替えが完了するとは限りません。

新病院が、市内に建設、開院されるまでは、議会の承認を前提に、無償貸与の期間を延長したいと考えています。

9月号から今月号まで合わせて3回にわたり、病院の建て替えに関する情報をお知らせしてきました。

この連載は今月で終了しますが、今後も、進捗よく状況などについて随時お伝えします。

問い合わせ  
企業立地支援課（内線351）

有料広告

**フジカラーの年賀状** 年内仕上げ 12月24日まで  
基本料はタイプにより異なります。店頭にてお尋ね下さい。

プリント料金（はがき代は別途）  
10枚～29枚 **¥45** (税込)  
30枚～69枚 **¥45**  
70枚～ **¥45**

1種1組 店頭受付機ご利用

とってもお得な枚数割引 **プリント料 無料!!**  
50枚以上 5枚分  
70枚以上 10枚分  
※はがき代は別途 印刷タイプは対象になりません。

MAP  
ヤオコー  
ケンズ  
アイメガネ  
道のジャパン  
三本オス  
羽生10  
ガスト  
羽生高校

**つづき写真店**  
Digital Photo Studio  
羽生市南4-10-6 電話 561-2984  
フジカラー純正プリント FDIサービス店

当店ならこんなにお得!!  
FUJICOLOR  
デジタルプリント

デジタルプリント価格表(税込)	
写真サイズ Lサイズ	
1～10枚	¥36
11～100枚	¥29
101～200枚	¥27
201～500枚	¥26
501枚以上	¥19

※上記の価格は一度にご注文頂く枚数の価格です。

軽食のお店  
**サロンこんべえ**

忘年会 予約してね  
損害保険もよろしく  
昼 11:30～  
夕方 5:30～  
☎048-561-0779  
または  
090-1550-6658 武井まで

羽生駅  
建福寺  
NTT  
アロハガス  
市役所  
ヤオコー

アラビヤ保険  
エニージェンシー  
サロンこんべえ  
正業院  
コンビニ